

雄郡地区 地域福祉活動計画

第3期【令和2年度～令和6年度】

基本理念「こころをつなぐ“絆”まちづくり」



雄郡地区社会福祉協議会
(雄郡地区地域福祉活動計画策定委員会)

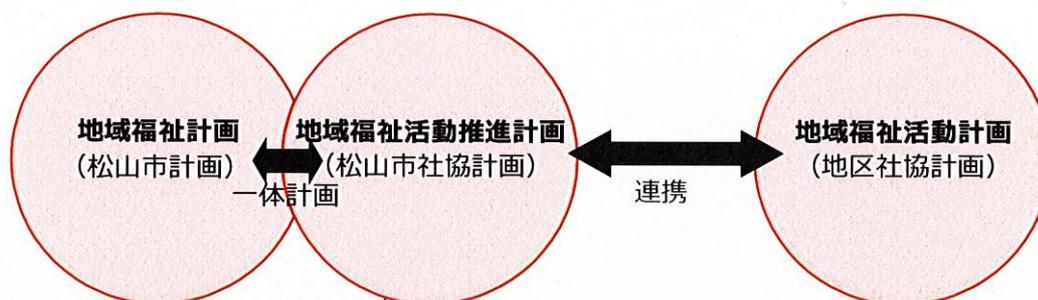
目 次

松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較	P1
雄郡地区の概要	P2
雄郡地区社会福祉協議会の概要	P4
地域福祉活動計画策定委員会開催状況	P5
第3期雄郡地区地域福祉活動計画	P6
雄郡地区ふれあい・いきいきサロン	P9
雄郡地区社協の活動（福祉だより）	P10

1 松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較

地域福祉の推進を図るためには、下記の計画が内容を一部共有したり、策定過程を共有する等、相互に連携し一体となって進めることが重要であり、互いに補完・補強しあう関係にあります。

【イメージ図】



【地域福祉に関する計画の比較】

計画	地域福祉計画・地域福祉活動推進計画 (このまちのえがおプラン)	地域福祉活動計画
策定主体	松山市・松山市社協	雄郡地区社協
対象地域	松山市内	地区内
実施期間	5年	5年
基本目標 (基本理念)	みんなが つながる 支える まちづくり	ここをつなぐ “絆” まちづくり
計画の特徴	<p>目標1 支えあいの心を育む</p> <p>目標2 みんながつながり参加できる環境づくり</p> <p>目標3 丸ごと支援のしくみづくり</p> <p>目標4 福祉サービスの健全な発達と適切な利用促進</p> <p>以上の4項目を個別目標に掲げ、住民一人ひとりや住民組織、ボランティアグループ、NPO等の関係団体、学校、事業所等、地域の多様な主体がそれぞれの役割を担いながら、互いにつながり、支えあうことで、“誰もが暮らし続けたい”と思えるまちづくりを目指します。</p>	<p>【第3期計画】</p> <p>①地区社協の基盤整備 ②福祉学習とボランティアの育成 ③在宅福祉・生きがい介護予防サービス ④福祉支援ネットワークの構築</p> <p>の4項目を基本とし、地域性を活かした事業を計画的に展開する。地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動をより計画的・具体的に進めるとともに、地区社協の基盤強化を図る。</p>

2 雄郡地区の概要

(1) 地区のデータ



《雄郡地区》

面積 3.69 km²

人口 31,701人
(高齢化率 23.2%)

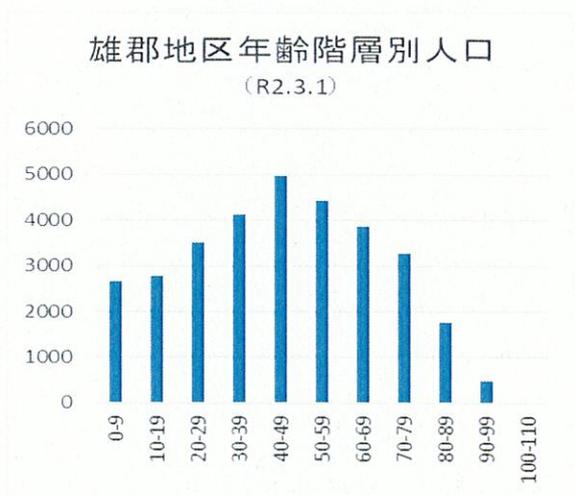
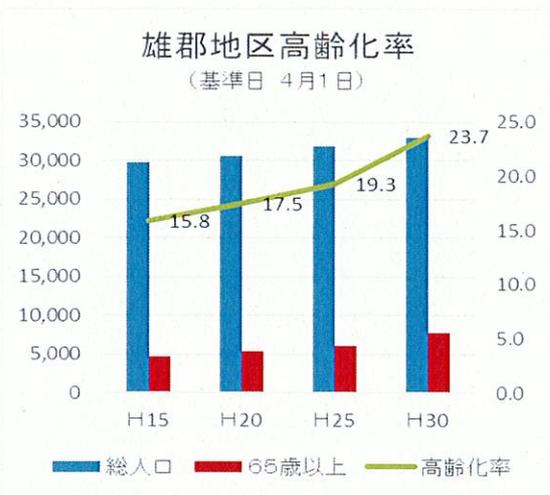
世帯数 16,028世帯

10年前との比較

人口 102.5%

世帯数 110.5%

(出典：松山市の人口動態 R2.3.1)



(2) 地区のようす

雄郡地区東部は、市駅の南に約 2 km 圏内にわたって広がる地区です。かつて青果市場がある地区として栄えましたが、近年はマンションが立ち並び利便性に富んだ街中暮らしができる地区です。市駅周辺には高校が集まり、学生のまちとしてのにぎわいもあります。

雄郡地区中・西部は、かつては広々とした田園風景が広がっていましたが、昭和 30 年代ごろから宅地化が進んでいる地区です。住宅やマンションが増えるにつれ、子どもの数も増加し、もとは全体が雄郡小学校区でしたが人口増加に伴いたちばな小学校区と双葉小学校区に分かれました。

「子規の歩いた道」は地区の代表的な散策ルートで、句碑も多く残されています。また、竹原町、針田町には保存会により獅子舞が伝統芸能として受け継がれ、今なお伝統や文化を大事にする気風が残っています。

しきどう
子規堂

正宗寺にある子規堂は正岡子規が17歳まで過ごした家を復元し、愛用の机などの遺品や遺墨などが展示されている。「子規の歩いた道」が地区のシンボルで、散策ルート^①の寺などに句碑が多く立っている。



子規の勉強部屋も再現

やくしじのひよんのきと「おいしい」
薬師寺のひよんの木と「瘡石」

風が吹くと「ヒョウ」と鳴る、通称「ひよんの木」と呼ばれるイスノキの巨木がある。高さ9m、根回り3.4m、枝葉が傘状に広がっている。境内には信心深い百姓・五郎兵衛の伝説が残る「瘡石」も。



句碑も建っている

文教のまち



全日制の普通科・理数科と定時制の普通科を持つ松山南高校。全日制8科と定時制2科の松山工業高校。これら2校の県立高校と、聖カタリナ大学看護学部、聖カタリナ学園高校もある。

愛媛県立中央病院



県の救急・災害医療を担う基幹病院。臓器別・疾病別にセンターを備え、女性専用外来や緩和ケア外来など専門外来も設けられている。

まつやま Re・再来館 空港通1・2公園



ごみ減量・リサイクルへの取り組みを広める施設。西には通称「りっくる公園」が隣接する。広々とした敷地に緑豊かな丘状のゾーンが設けられており、丘を上り下りするなどしてのびのび遊べ、自然に触れられる。

雄郡神社の福助



雄郡神社で毎年3月第一日曜に福運祭が行われる。恒例の餅まきでは福助人形を授かる福もまかれる。

どいだ
土居田の地名の由来

土居田町は、南北朝時代に豪族土居氏の所領であった。土居氏は現在の本村公園の南西に位置する「土居内」に住んでいたといわれている。その土居氏の田んぼという意味で「土居田」という地名になったといわれている。

きしぼじんどう
鬼子母神堂

1603(慶長8)年、加藤嘉明が松山城築城の祈願所であった大法寺の分霊をまつたお堂。子授け・安産・子育ての守護神。現在は土居田町自治会が管理し、土居田町鬼子母神保存会が祭りごとを行っている。



土居田集会所の横にある

『松山地区別マップ』より転載

3 雄郡地区社会福祉協議会の概要

主な活動拠点	雄郡公民館
構成メンバー	会長（1名）・副会長（1名）・事務局長（1名）・監事（2名） 理事（13名） 援護部長（1名）・啓発調査部長（1名）・会計（1名）
構成関係団体	民児協・自治連合会・公民館・高齢クラブ連合会
主な取り組み	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、 福祉学習事業、福祉まつり 認知症サポーター養成講座 （地区内3小学校において包括支援センター、地区民児協と協働） 福祉だより発行（年3回） ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 9ヶ所
	地域交流サロン 4ヶ所
地域福祉活動計画の策定状況	基本理念「ここをつなぐ "絆"、まちづくり」 第1期計画（平成16年度策定） 第2期計画（平成22年度策定） 第3期計画（令和元年度策定）

地区社協がめざすもの

雄郡地区では、高齢者にとって住みよい地域は 障がいのある方や子どもたちにとっても住みよい地域になると考え、地域住民がお互いさまの気持ちで支え合える絆づくりを大事にしています。たとえ認知症になっても安心して暮らせる地域となるよう、民児協、公民館、自治連合会、高齢クラブ、まちづくり協議会、小中学校と協働して住民の福祉活動への理解を深め、参加をつないでいきたいと考えています。

地域福祉活動計画策定委員会開催状況

(1) 策定委員会メンバー

No	役職	氏名	備考
1	委員長	尾崎まり子	雄郡地区社会福祉協議会会長
2	委員	日野林正人	雄郡地区社会福祉協議会副会長 雄郡地区民生児童委員協議会会長
3	委員	上谷進	雄郡地区社会福祉協議会事務局長 雄郡地区まちづくり協議会地域福祉部部长
4	委員	佐伯奉範	地区社会福祉協議会援護部長
5	委員	升田理香	地区社会福祉協議会啓発調査部長
6	委員	原田智子	地区社会福祉協議会会計

(2) 策定委員会の開催

回	開催日	参加者	内容
第1回	R1.5.1	策定委員 6名	第3期活動計画の策定方法・策定手順の説明
第2回	R1.12.2	策定委員 6名	第3期活動計画の基本理念・基本計画の決定
第3回	R2.1.4	策定委員 6名	現事業を基本計画ごとに分類 地域課題を踏まえ、事業ごとに5年計画を作成
第4回	R2.2.3	策定委員 6名	5年計画の検討、福祉台帳の掲載方法の検討
第5回	R2.3.3	策定委員 6名	計画書表紙の検討、計画書の構成確認 地区社協理事会を開催し、承認を受ける準備

雄郡地区地域福祉活動計画

1. 基本理念【テーマ】

心をつなぐ “絆” まちづくり

2. 基本計画

(1) 地区社協の基盤整備

実施計画	年度計画					5年計画
	2	3	4	5	6	
理事会・総会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	定期的な開催を実施する。福祉情報収集のため、地区内の各種団体より理事を選出する。
福祉だよりの発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	内容の充実を図り、年3回の回覧配布を行う。
地区社協拠点整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	雄郡公民館と連携し、地区社協の拠点として位置づける。
地区社協組織体制の整備	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	必要に応じて協議を行い、整備を図る。

(2) 福祉学習とボランティア

実施計画	年度計画					5年計画
	2	3	4	5	6	
学校等との福祉交流事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	「認知症サポーター養成講座」や「心をつなぐ絵本の読み聞かせ」を通じて交流を図っていく。
福祉学習事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	福祉講座等、住民の希望に沿う内容を検討し、実施する。地域住民への周知には自治連合会、小・中学校へ配布協力を依頼する。
協力会員研修会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	おたがいさまの気持ちで積極的に地域づくりに参加できるよう学習機会を提供し、福祉活動への理解を促進する。
ボランティア団体の支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区で活動するボランティア団体の認知および支援に努める。

(3) 在宅福祉・生きがい介護予防サービス

実施計画	年度計画					5年計画
	2	3	4	5	6	
ふれあい・いきいきサロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区内9サロンの活動を支援する。
ふれあい・いきいきサロン代表者会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	定期的を開催し、意見交換を行う。
地域交流サロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	子育てサロン2、地域サロン2の活動を支援する。障がい者サロン1の再始動を支援する。
地域福祉サービス事業 (協力会員の活動)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協力会員の増員・育成に努める。
福祉まつり	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	住民一人ひとりが地域福祉に関心を持ち支え合いと助け合いの気持ちを高めていけるよう取り組む。

(4) 関係団体との連携・協働

実施計画	年度計画					5年計画
	2	3	4	5	6	
民児協との連携・協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区の民生児童委員（協力会員としての登録が多い）とより一層の連携・協働を図る。
公民館事業への協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区活動拠点として活用し、積極的な協力を継続する。
自治連合会との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	連携を深め、「福祉だより」の回覧への協力を継続充実する。
高齢クラブとの連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区社協活動（ディスコン大会）への参加協力を拡充していく。
まちづくり協議会との連携・協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	連携を深め、地域福祉の増進を図る。
児童青少年育成への協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	小中学校での各種行事、大会等への協力支援を継続して行う。
福祉施設との連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区内の福祉施設の運営推進会議に参加し、イベントや事業に協力する。
地域包括支援センターとの連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区内の状況の把握に努め、連携して取り組む。
地区敬老会への協力	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地区敬老会へ協力する。



雄郡地区 サロン活動紹介



ふれあい花葉サロン(土居田集会所)



みんな手芸が好きです
女性限定サロンです



月2回 火曜日開催

ふれあいいきいきサロン雄郡(雄郡公民館)



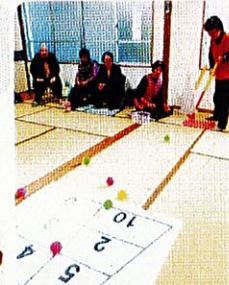
月2回 金曜日開催

サロン永代(永代分館)

作品紹介



いろいろな
作品に
挑戦します



月4回 日・月曜日開催

土居田豊会ふれあいサロン(土居田分館)



だんごを作り花をかざって
お見会



公民館の輪投げ大会に
向けて輪投げの練習



月2回 火曜日開催

針田いきいきサロン(針田公民館)



毎月行っている針田公園清掃奉仕



月2回 火曜日開催

生きがづくり
仲間づくり
介護予防の拠点



永木ふれあいサロン(永木道場)



車イス空手もやっています
月4回 木曜日開催

ふれあいサロン「泉まち」(泉分館)



バラ展鑑賞

月4回 月曜日開催

サロン末広・春日(末広集会所)

にぎたつ会館庭園
道後散策



楽しい演奏会
三線
マンドリン
オカリナ
ハーモニカ

月3~4回
火曜日開催

ふれあいいきいきサロン竹原(竹原分館)



月2~3回 水曜日開催

「ふれあいいきいきサロン」は、

家で過ごしがちな高齢者の方々が気軽に集い、楽しく過ごす「地域のお茶の間」です。
介護予防で体操! 計算問題などで脳トレーニング! などしています。

どこでやりよん?



どんな人が
利用できるん?



どんな事を
しよるん?



お住まいの地区の集会所や公民館など身近な場所で行っています。

65歳以上の高齢者としては、64歳以下の住民の方も参加可能です。

介護予防体操や脳トレーニングを30分以上。その後はレクリエーションなど、参加者で内容を話し合って決めています。

サロン活動はお近くの公民館・分館・集会所で行っています。

興味のある方は、地区社会福祉協議会までお問い合わせください。Tel 080-4037-0294

地区社協の活動内容

第8回 雄郡地区社協 ディスコン大会

8月18日(日) 9:00～
双葉小学校体育館 (参加者 105名)



優勝 永木サロンA



準優勝 小栗松寿会A



第3位 生石南ことぶき会D



参加28チームの熱戦が繰り広げられました。笑顔、声援の絶えない活気あふれる時間でした。優勝チームには9月14日(土)松山市長杯親睦ディスコン大会に参加していただきました。

サロン活動研修会

9月28日(土) 10:00～
雄郡公民館 (参加者 54名)

『笑い与健康』

講師 元日本赤十字社 愛媛県支部 事業課長
加地弘明氏



笑いを生活に取り入れることで、健康を保つことが出来ると言われてます。意欲的に声を出し、リズムよく動ける範囲で、手指・腕・足・からだ全体を動かし脳を刺激して、心身ともに健康にすごしましょう。「笑える」「怒れる」「泣ける」感情を出せることが大切です。

地域福祉学習会

10月19日(土) 10:00～
雄郡公民館 (参加者 42名)

「学校に行けない子どもたちに
必要な理解と支援」

講師 NPO法人翼学園 理事長
大野まつみ氏

周りからの声かけもプレッシャーになるときがあるようです。問題解決が出来れば自立していけるそうです。ゆっくり時間をかけて家族を含めたサポートが大切です。



♡ゆったり傾聴し
誠意をもって丁寧
に気持ちに寄り
添って見守る。♡

心と心をつなぐ 絵本の読み聞かせ



7月2日(火)・12月3日(火) 双葉小学校2年生
土居田豊会サロン・花葉サロン・民生児童委員・地域のみなさま

7月8日(月) 雄郡小学校1、2年生
竹原サロン・サロン永代・地区民生児童委員・地域のみなさま

読み聞かせボランティア募集中です

子どもたちとの交流を通じて一緒に心の成長をお手伝い……

連絡先

080-4037-0294

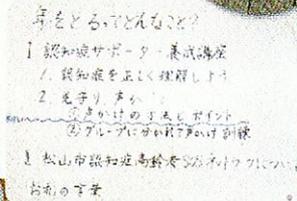
雄郡地区社会福祉協議会

認知症サポーター養成講座

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの一つとして 各小学4年生を対象に①認知症を正しく理解していただくこと ②認知症の人が困っているときは本人の気持ちに配慮した行動や優しい声かけができること を目標として学習を行いました。



オレンジリングは
認知症サポーターの
目印です



認知症の人に会ったときのこころえ

- 1 ひびくりさせない
 - 2 いそがせない
 - 3 きまづけない
 - 4 ひどくたがでしない
- おとなの人に知らせる



10月9日(水) たちばな小学校

10月24日(木) 雄郡小学校

11月14日(木) 双葉小学校



松山市社会福祉協議会イメージキャラクター
へこまんくん

地域の民生児童委員さんや先生方が、自分のいる場所がわからなくなった人や、物が無くなったと思い込んで探している人などを演じました。児童は二人一組となって接し方や声のかけ方などを考え実際に対応をしてみました。

(松山市社会福祉協議会Facebookにも紹介されています)

松山市社協

検索

www.matsuyama-wel.jp

令和元年6月23日(日) 9:30~
 雄郡小学校 体育館
 参加人数 約780人

第6回雄郡地区

福祉まつり

生きがいづくり 仲間づくり 世代を越えた絆づくり



雄郡クラブ「水軍太鼓」



ふれあい花菜サロン
 コーラス「思い出のアリガト」



永木ふれあいサロン
 サロン末広春日
 「いげいげ空手舞、やー!!!」



土居田貴会ふれあいサロン
 フラダンス「モキハナ・ララバイ」(故郷)



ふれあいいきいきサロン竹原
 ハンドベル・ダンス「昭和の思い出」



のぞみ保育園
 「おみこしわっしょい」「こども八木節」



針田いきいきサロン
 おどり「364歩のマーチ」



ふれあいいきいきサロン雄郡
 「河内おとこ節」



真美リアフレッシュ体操
 リズム体操「クイック」
 エアロビクス(令和)



ゆめの森こども園「ヒップホップダンス」



サロン永代「折り紙教室」



ワルーンアート



「けん玉大会」

遊び広場



フラダンス「カモメの水兵さん」



雄郡コーラス「私の好きなこの町」「高原列車は行く」



和泉保育園 手旗「海洋少年団のうた」



「豆つまみ大会」



「お手玉大会」



第1回 協力会員研修会

平成30年12月15日(土) 10:00~12:00
雄郡公民館 (参加者 43名)

「認知症高齢者の理解」 講師

日本赤十字社愛媛県支部
堀田郁子氏

認知症は、早期発見(診断)、早期治療が重要です。認知症にならないためには、適度な運動をしてストレスをため込まず、人との関わりを持って前向きな人生を送ることが大切です。介護する側になったら「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」よう心がけ、できることを生かす支援で安心できる居場所づくりに努めましょう。



ちゃんと知っとこ 認知症

心当たり
ありませんか?



もの忘れがひどい

- ・同じ事を何度も言う・問う・する
- ・物を盗まれたと人を疑う

判断・理解力が衰える

- ・新しいことが覚えられない
- ・ミスが多くなる



時間・場所がわからない

- ・慣れた道でも迷う



早期発見の目安

人柄が変わる

- ・怒りっぽくなった
- ・気づかいがなくなり、頑固になる



意欲がなくなる

- ・身だしなみを気にしなくなる
- ・ふさぎ込んで何をしてもいやがる



不安感が強い

- ・外出時、持ち物を何度も確かめる

医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中でのめやすとして参考にしてください。いくつか思い当たるようなら、かかりつけ医や地域包括支援センターなどの専門員に相談してみましょう。

第2回 協力会員研修会

平成31年2月9日(土) 10:00~11:30
雄郡公民館 (参加者 40名)

「こんな時にあなたならどうする？」

根拠のある行動力 ~クロスロードとグループワーク~

講師 聖カタリナ大学人間健康福祉部 准教授
釜野鉄平氏

少子高齢化や核家族化の進行により、今後地域住民同士の日常的なつながりが「支え合いの地域づくり」の基盤になります。実際の活動現場における対応について、グループで意見を出し合い、協議、検討して情報を共有することで、住民同士の支援力を高め、地域内の生活課題の早期発見や孤立予防につながることを学びました。



第3期 雄郡地区地域福祉活動計画

発行：雄郡地区社会福祉協議会

《問い合わせ先》

松山市社会福祉協議会 地域福祉部

〒790-0808 松山市若草町8番地2 松山市総合福祉センター内

Tel：089-941-3828 / Fax：089-941-4408

Web 下記 <http://www.matsuyama-wel.jp/>

E-mail chiiki@matsuyama-wel.jp

発行日：令和2年4月